

市報 さがえ

2019
2.5
No.1719

目次

特集／新しい施設へ……………	2
さがえコラム……………	5
さがえフォトスタジオ……………	6
生涯学習のまど……………	8
お知らせ……………	10



施設の名称が決まりました

新なか保育所敷地内

病児保育施設 「ゆうきの森」

病後児保育施設 「げんきの森」

市立保育所 平成31年度臨時保育士募集

- 資格/保育士免許
- 勤務日/月～土曜日のうち5日間
- 勤務時間/午前7時～午後7時のうち7時間45分を基本としますが、短時間勤務も可
- 賃金/日額8,100円
- 申込方法/市子育て推進課子ども支援係で配布する履歴書に記入し、資格証の写しを添付の上、同係へ提出してください。



制度を利用するには
 病児保育・病後児保育の利用には、市子育て推進課で、事前の利用者登録が必要です。利用者登録は、4月からは各施設でも受け付けを行います。実際に利用したいときには利用申し込みが必要ですが、詳しくは市子育て推進課子ども支援係にお問い合わせください。

1月17日に、施設名称「ゆうきの森」と「げんきの森」を応募した大久保登陽(とうや)ちゃん(寒河江幼稚園)と帆夏(ほなつ)ちゃん(ゆりかご子ども園)の兄妹に、佐藤市長が記念品を贈呈しました。

名称応募者に記念品を贈呈

病児保育は、市内に住所がある生後6カ月から小学校3年生までのお子さんが、①病気の回復期に至っておらず、②集団保育が困難であり、③集団保育が都合により家庭で保育を行うことができない場合に利用できます。

病児保育の対象
 病児保育は、市内に住所がある生後6カ月から小学校3年生までのお子さんが、①病気の回復期に至っておらず、②集団保育が困難であり、③集団保育が都合により家庭で保育を行うことができない場合に利用できます。



大久保真祐美さん、遼さん、登陽ちゃん、帆夏ちゃん

この名称にした理由は?
 施設の名称は子どもたちと一緒に、家族みんなで考えました。病児保育施設には「利用する子どもたちが勇気を持って病気に立ち向かえるように」という思い込めて「ゆうきの森」、病後児保育施設には「子どもたちが、普段の生活に向けて元気になるように」という思いを込めて「げんきの森」という名称を応募しました。

新しい施設については?
 子どもが病気になったときは、どちらかが仕事を休んでいます。病児保育施設ができると、子どもを預けるにしても安心できますし、助かります。

平成31年4月に市立なか保育所が移転開所し、同年度中に、同敷地内に小児科診療所が開院予定になっています。このうち小児科診療所内に病児保育施設を、なか保育所内に病後児保育施設を新設することにしています。このたび、それぞれの名称を決定しました。

施設名称の決定に当たって、昨年9月に、市内の幼児保育施設を利用して全体的な対象に募集を行いました。寄せられた42点の応募の中から、親しみやすく、施設を利用する病気の子どもたちが元気になるような名称5点を選択し、市内の幼児保育施設を利用して全体的な対象に募集を行いました。病児保育施設は「ゆうきの森」に、病後児保育施設は「げんきの森」にそれぞれ決定しました。

現在、市内には、さがえさくらんぼ保育園内に平成27年に開所した病後児保育室「あいはーと」があります。今回、名称が決定した「ゆうきの森」と「げんきの森」が開設することにより、3カ所の病児保育・病後児保育が利用可能になります。

子育てと就労の両立をサポートし、安心して子育てできる環境づくりを推進してまいります。

病児保育と病後児保育とは

お子さんが病気などのために体調がすぐれない場合、症状への対応や他のお子さんへの影響などを考え、保育所でお預かりすることはできません。

お子さんの状態により、医師の診断を受けた上で、病児保育または病後児保育として、専門の施設でお預かりすることがあります。いずれの施設も、医療機関と連携しており、保育士や看護師が、お子さんが安心して過ごせる専用のスペースでお預かりします。



- 病後児保育室あいはーと**
- 病後児保育室「あいはーと」は、平成27年度に開所した、寒河江市初の病後児保育施設です。さがえさくらんぼ保育園内に、通常の保育スペースと離して設置され、同保育所を利用していない方でもご利用いただけます。
 - 開室日時/月～土曜日の午前8時～午後6時(祝日と年末年始は除く)
 - 定員/3人
 - 利用料金/1日当たり2千円
 - 持ち物/「基本的に必要なもの」利用連絡票、着替え一式、母子健康手帳、保険証の写し、「服薬がある場合」お薬依頼書、薬局でもらった内服薬(座薬はお預かりできません)
 - その他/持ち物には必ず名前を記入してください。お預かりしたものは、お帰りの際に全てお返しします。
 - 問合せ/午前7時～午後7時に、さがえさくらんぼ子供園 ☎(86)6101へ。

上下水道課になります

水道事業所と下水道課が統合

市民の皆さんへのサービスの向上と連携強化による業務の効率化を図るため、水道事業所と下水道課を統合し、現在の水道事業所庁舎を事務所として、平成31年4月から新たに上下水道課としてスタートします。

上下水道課では、上水道事業と下水道事業を一体的に運営し、経営の効率化を図ります。また窓口を一体化して申請等の手続きにかかる負担を軽減するなど、より良

い市民生活の向上を目指して良質なサービスを提供していきます。現在、玄関にスロープを新設し、これまで2階にあった事務室を1階に移すなど、水道事業所庁舎の改修工事を進めています。

下水道課の移転

課の統合に先立ち、3月18日(月)に下水道課が水道事業所庁舎に移転します。

=統合により見込まれる効果=

- ・料金などの窓口および給排水設備の申請窓口の一体化による市民サービスの向上
- ・上水道事業と下水道事業の類似業務一体化による経営の効率化
- ・給水装置工事と排水設備工事における検査の同時実施
- ・災害、漏水など非常時の緊急対応強化

18日以降に下水道事業に関する手続き等がある場合は、水道事業所庁舎にお越しいただくようお願いいたします。併せて問い合わせ先の電話番号も変更となりますのでご注意ください。

●問合せ「3月17日まで」上水道
 については水道事業所 ☎(86)8511、下水道については下水道課 ☎(86)1230へ。「3月18日から」水道の開閉栓や上下水道料金については ☎(86)8511、本管を含む上下水道工事全般については ☎(86)8512へ。

3月18日(月)から新事務所に

さがえコラム

SAGAE COLUMN

高齢者ホッと情報 なにほいず?



ケアマネジャーってなあに?

「ケアマネジャー」ほいずはよ、「ケアマネジャー」や「ケアマネ」は通称で、正式には「介護支援専門員」といいます。

ケアマネジャーは、要支援・要介護認定を受けた人から相談を受け、心と体の状況に合わせて自立した日常生活を送れるよう一緒に考え、サポートする専門職です。ケアプランを立てたり、介護サービス事業者や病院、主治医等と連絡調整を行うのが主な仕事です。

ケアプランは、介護サービスを利用するときに必要なもので、個々に合わせた具体的な目標を立てて、どのようなサービスをどのくらい利用するのか、本人の希望や心身の状態・家庭の状況に合わせた計画をいいます。個人で作成することもできますが、介護に関する専門的な知識を持っているケアマネジャーに依頼するのが安心です。

介護や支援が必要になった場合や、ケアプランを変更したい場合はケアマネジャーに相談し、より良い生活につなげていきましょう。

●問合せ/市高齢者支援課介護福祉係 ☎86-2111内線621へ。

歯っ!とする歯のおはなし ③〇

=フッ素ってなあに=

身近に耳にするようになったフッ素は、私たちの生活のいろいろな所で活躍しています。土や地下水、果物や野菜、海藻、お茶、人間の骨や歯等にもフッ素化合物として含まれています。



フッ素には、いろいろな元素と化合し、その化合物は非常に安定性が高いという化学的性質があります。この性質は、生活の中では鍋やフライパン等に利用され多に活躍しています。では、歯科ではどのように役立っているのでしょうか。私たちが食べた炭水化物は、唾液によって糖分に分解されます。これがミュータンス菌等の細菌によって乳酸となり、歯を溶かして虫歯をつくります。しかし、フッ素を利用すると、歯をつくっているカルシウムと結びついてフッ化カルシウムとなり酸に対する抵抗力が非常に高くなり、乳酸に侵されない強い歯をつくります。また、乳酸の発生を抑えたり、小さな虫歯は、再石灰化するのを助けたりもします。今は、歯磨剤に入れたり、直接歯に塗布したり、フッ素を利用したいろいろな予防法が考えられています。ぜひ、キシリトールと一緒に虫歯予防を考えてみましょう。

●問合せ/市歯科医師会事務局 ☎86-0080へ。

地域おこし 協力隊が さがえの魅力 を再発見

エンジョイ 縁JOY通信

12月から市民体育館のスポーツ振興室で活動している井上貴史（イノウエタカシ）と申します。寒河江に来る前は、グラフィックデザインとイベント企画等の仕事をしており、これまでの経験を生かして、スポーツイベントを通じた貢献がしたいと考え、地域おこし協力隊に応募しました。



白岩地区に住み始めて2カ月になります。雪も多く苦戦していますが、暖かくなったら周辺を散策してみたいと思っています。また、最近の趣味はキャンプですが、久しぶりの一人暮らしは毎日ソロキャンプをしている感じもして、楽しく過ごしています。活動の中でもアウトドアイベントを地域振興につなげられればと考えています。今後とも、よろしくお願いいたします。

井上 貴史（山形市出身・45歳）
 スポーツイベントを通してたくさんの方に寒河江に足を運んでいただけるようさまざまな情報を発信し、新しい寒河江の魅力も発見していきます。



寒河江中央工業団地分譲契約調印式



12月19日、エア・ウォーター株式会社と市土地開発公社が寒河江中央工業団地用地の分譲契約を締結しました。

市民新春祝賀会



1月4日、JAさがえ西村山本所で、市民や企業・団体関係者約570人が今年のさらなる飛躍を誓いました。

さんで〜すて〜じ・さがえインフローラ



1月13日、ニューイヤー特別イベントとして、本市出身の藤あやめさんによる歌謡ショーが行われました。

市消防団出初式



1月13日、市役所周辺で、消防団員たちが分列行進や記念放水を行い、防火への誓いを新たにしました。

KAPLA®ブロックを活用した特別支援教育研修会



1月16日、カプラ社製ブロック玩具を教育現場で活用する研修会がハートフルセンターで行われました。

子育てサロン・エンジェル「まめまき」



1月18日、文化センターで、子どもたちが豆に見立てて丸めた紙を元気よく投げて、鬼退治をしました。

観光いちご園開園式



12月12日に開園式が行われた「いちごガーデン」と「ストロベリーファーム」では、6月上旬までいちご狩りを楽しむことができます。

クリスマスイベント2018inフローラ



12月15日、フローラ・SAGAEで、観覧の子どもたちも参加してのパフォーマンスショーが行われました。

市シルバー人材センター「門松贈呈」



12月19日、市シルバー人材センター会員が製作した門松が市に寄贈され、市役所正面玄関に飾られました。

生涯学習のまど

3月5日(火)から平成31年度市体育施設 利用申し込みを開始

各施設の空き状況を市民体育館窓口で確認の上、申し込みください。なお、申し込み受け付けは、利用しようとする日の6カ月前からとなりません。施設の利用料金は、申込時にお支払いいただく前納制です。予約の場合は、仮予約された日から10日以内に利用料金を添えて申し込みください。期日までに申し込みがない場合は、キャンセル扱いとなりますのでご注意ください。利用料金のお支払いは4月1日以降にお願いします。

●施設概要/市民体育館(市民体育館内) ☎(06)5113へ。

●問合せ/市体育振興公社(市民体育館内) ☎(06)5113へ。

スケットボール2面、バレーボール3面、バドミントン10面、柔道場約150畳、剣道場約150畳、市民テニスコート(全天候型照明付き4面)、市民弓道場(9人立ち)、合宿所(80人収容、市民プール(公認50メートル、幼児用併設25メートル)、野球場(センター120メートル、両翼100メートル)、市陸上競技場(1周300メートル)

寒河江地域史研究会による歴史文化講演会を開催

歴史は、過去から現在そして未来へとつづられていく。現代の政治をひもとくと、過去の歴史が照らされ、さらに未来が見渡せる。日本の「今の時代」をどう見ればよいのか。大手通信社で培われた第一人者が語ります。

●日時/2月23日(土)午後1時30分～3時

●会場/中央公民館ホール(文化センター内)

●内容/講演「今の時代を見つめる」

●講師/清野勲一氏(山形新聞客員論説委員・元共同通信社の本社政治部勤務)

●問合せ/寒河江地域史研究会事務局(文化センター内) ☎(06)8231へ。

市立図書館展示ホールの利用者を募集

平成31年度における市立図書館展示ホールの利用者を募集します。手芸や絵画、写真等の趣味の作品を展示してみませんか。個人でも団体でも無料で利用できますが、応募多数の場合は調整して決定します。

●展示可能期間/①4月9日(火)～21日(日)②6月11日(火)～23日(日)③6月25日(火)～7月7日(日)④8月14日(水)～25日(日)⑤8月27日(火)～9月8日(日)⑥9月10日(火)～23日(月)

●申込/申込書に記入の上、3月4日(月)まで市立図書館 ☎(06)1662へ。

勤労青少年ホームの平成31年度利用団体募集(前期) 青少年の生きがいづくりの場

勤労青少年ホームには、体育館、音楽鑑賞室、調理実習室等があり、市内に居住または市内の事業所に勤務する35歳未満の方で構成し認定を受けた団体であれば、無料で利用することができます。

4月から新規で利用を希望する団体を募集しますので、希望される方は、申し込みください。申し込み多数の場合は、抽選で決定します。

●申込/2月28日(木)まで市文化センター ☎(06)5111へ。



1月14日(日)に、寒河江民踊舞踊連盟(杉沼きよ子会長)主催による「第8回新春初踊り会」が、ハートフルセンターで開催されました。

生涯学習「ママ

1月6日(日)に、寒河江市町暮愛好会(渡辺徳夫会長)主催による「第50回市長杯新春市民団暮大会」が、文化センターで開催されました。



寒河江市美術館 アートに*ふれよう 美術館に展示してみませんか

市民であればどなたでも、市美術館を利用して展示会や体験企画などを行うことができます。昨年は、親子で制作した木版画等の展示や東北芸術工科大学の学生が作品を発表する場としての利用がありました。予算や企画内容および展示の方法などについては、相談に応じますので、お気軽にご連絡ください。

●問合せ/市文化センター 美術館専門員 白田 ☎86-5111へ。



市史編さん だより 寒河江の涅槃図

山口市龍昌寺の住職竹林史博師から年賀状が届いた。涅槃図の研究者である。昨年に寒河江の涅槃図を調査した折のレポートが、「大法輪3月号」に掲載されるといふ。

毎年二月十五日、市内のほとんどの寺院では、釈迦入滅の様子を描いた「涅槃図」を掲げて涅槃経を唱え、釈迦の偉業を偲ぶ。旧暦や月遅れに開く寺院もある。

大半の涅槃図は、中央の宝

台に釈迦が右手を枕にして横たわり、その廻りに菩薩や諸天、動物までも嘆き悲しむ様子を描き出している。中でも色白の阿難尊者は悲しみのあまりひっくり返っている。老婆は釈迦の足をさすっている。釈迦の母親摩耶夫人が天上から降りて来て、葉を投げるが木に引っかかって届かない。沙羅双樹の四本は枯死して四本だけが生きている。空にはこうこうと満月が輝き、バツダイ川の波頭も白くきらめく。大半の涅槃図はこうした釈迦との別れの情景を色鮮やかに描く。

市内の絵師が描いたのは、佐藤市兵衛の柴橋寺図・西根現福寺図と中村五右衛門の正覚寺図。その寺の住職が描いたのは白涯無明の石持竜泉寺図、須量大忍の白岩洞興寺図。著名な画家が描いたのは柿本柿融の内楯長念寺図・中郷洞光寺図、小松雲涯の平塩寺図。多くは仏画として署名はなく、奈良や京都の大寺の涅槃図を参考にして描いたものであろう。

三十年ほど前、市内の寺院の涅槃図を拝観させて頂いた。およそ五十カ寺に及ぶ。どの寺にも涅槃図があつて、人々が和やかに語り合っていた。田畑に出るとき、「涅槃ダンゴを帯に挟んで行くと蛇に遭わない」という習俗も、今では聞かなくなつた。

Sagae Library さがえライブラリー

今月の1冊

ばあばの巻き寿司

佐藤剛史・作
書肆侃侃房・発行

これを食べると誰かを思い出す。食べたくなって、同じ材料で同じように作っても何となく違う味になってしまう。こんなに手間暇掛けて作ってくれていたのかと、作る側になって初めて知った作り手への感謝の気持ち。どんな思いを込めて作ってくれていたのか、何げない食卓の一品にどれだけの愛情が込められているのか。普通の生活の中で家族の温かさを見つめられる一冊です。



図書館へ行こう!

おはなし室

いっちゃん会 2/16(土)午後2時～3時
ムーミンママクラブ 2/24(日)午前11時～11時40分
図書館ボランティアチェリー 2/5(火)・19(火)・26(火)の午前10時～11時30分

展示ホール

2月の展示予定はありません。
利用についてはお問い合わせください。

ブックテーマコーナー

若返る! やせる! 不調撃退 2/24(日)まで
新生活を応援! 2/26(火)から

2月の休館日 12日(火)・25日(月)

市内で最も古い涅槃図は、七日町祐林寺図で室町絹に描く。紀年銘がわかるのは天正十四年(一五八六)の留場永源寺図。最も大きいのは慈恩寺本堂図で、寝釈迦は七十cmに及ぶ。絵師は京都の狩野信繩。ほかに狩野派は、本町陽春院図の狩野久信。

地方の絵師が描いたのは、椿市郎兵衛の中河原長泉寺図と柿崎永喜の慈恩寺華藏院図。



本町寿福寺の涅槃図

お知らせ

市広報委員会委員を公募

- 公募数／2人（応募多数の際は抽選）
- 応募資格／応募時点で20歳以上65歳未満の方。他にも要件がありますので、詳細は市ホームページをご覧ください。
- 任期／2年
- 応募方法／市ホームページ掲載の申込書に記入の上、2月12日(火)まで市企画創成課へ郵送（〒991-8001寒河江市中央1丁目9番45号）、ファックス（066）7220、電子メールkouhon@city.sagae.yamagata.jp、電子申請持参のいずれか。
- 問合せ／市企画創成課さがえプランド戦略室 ☎（86）2111内線410へ。

灯油購入費等を助成します

- 対象／平成30年度市民税が世帯全員非課税で、次の①～③いずれかに該当する世帯。

当する世帯（福祉施設入所者、生活保護世帯を除く）。①65歳以上の高齢者のみの世帯、②重度障がい者がいる世帯、③18歳未満の子どものみを扶養するひとり親がいる世帯。

●助成額／1世帯5千円

●受付／3月29日(金)まで、①は市高齢者支援課介護福祉係 ☎（86）2111 1内線622、②は市健康福祉課生活福祉係同内線616、③は市子育て推進課家庭支援係同内線618へ。

市消費生活研究会 リフォーム教室

家にある残り布を再利用し、スマートフォンケースとドンブリの置物を作ります。

●日時／2月25日(月)午後1時30分～

●会場／文化センター

●定員／30人

●参加費／100円

●持ち物／裁縫道具、布（30センチメートル×15センチメートル）2枚

●申込／2月22日(金)まで市市民生活課生活安全係 ☎（86）2111内線234へ。

ゆめはーと寒河江 イベント情報

- 子育てサロン・エンジェル「ミニートバッグづくり（手形とり）」
- 日時／2月15日(金)午前10時～正午
- 会場／文化センター
- 対象／就学前のお子さんと保護者

チェリーナさがえ イベント情報

- 1日集中講座「香草や葉草を楽しむ」
- 香草や葉草を生活に取り入れ、心と体を豊かにする講座です。妊娠中またはアレルギーの方は医療機関に相談の上、申し込みください。
- 日時／2月26日(火)午前10時～11時30分、3月2日(土)午後1時30分～3時
- 定員／各12人
- 受講料／1回1080円
- 教材費／1回720円
- 持ち物／筆記用具
- その他／各日5人以上の受講で開講
- テニススクール（火曜日コース）
- 日時／3月5日からの毎週火曜日、午前10時～正午
- 定員／テニス中級者8人
- 受講料／月額4860円
- 持ち物／ラケット、内履き、タオル、飲み物等
- 会場／チェリーナさがえ
- 申込／2月26日(火)までチェリーナさがえ ☎（85）18000へ。

寒河江子ども劇場 演劇「とんとんとんだあれ？」

- 日時／2月23日(土)午後1時30分開場
- 会場／あるある（西根）
- 内容／人形劇団クスクスによる演劇
- 料金／高校生以下無料、大人は協賛金として千円。ゆめはーと寒河江、ことう小児科医院で入場整理券を配

●日時／2月21日(木)午前10時～11時

●会場／ハートフルセンター

●定員／おじいさんやおばあさんとお孫さん、10組

●内容／クラフト制作、交流会

●申込／ゆめはーと寒河江 ☎（83）3225へ。

最上川ふるさと総合公園 イベント情報

油絵の基本的な技法、創作の楽しさを学びます。

●日時／2月28日、3月28日、4月25日、5月23日、6月27日の各木曜日、全5回、午後1時30分～4時30分

●参加費／5千円（5回分）

●季節の野菜等を描き言葉を添えます。

●日時／毎月第3日曜日・木曜日の午前9時30分～11時30分

●参加費／1回500円

●会場／最上川ふるさと総合公園

●問合せ／最上川ふるさと総合公園 ☎（86）5195へ。

油絵教室

- 日時／2月27日(水)午前10時～
- 材料費／100円
- 会場／市老人福祉センター
- 施設利用料／半日150円、1日300円
- その他／マイクロバスでの送迎あり
- 申込／市老人福祉センター ☎（87）1328へ。

市老人福祉センター 催し案内

- 「綾小路きみまろ爆笑！エキサイトライブ」と寒河江西村山が舞台の「今どきの嫁」を上映します。
- 日時／2月23日(土)午前10時～
- 折り紙
- 日時／2月27日(水)午前10時～
- 材料費／100円
- 会場／市老人福祉センター
- 施設利用料／半日150円、1日300円
- その他／マイクロバスでの送迎あり
- 申込／市老人福祉センター ☎（87）1328へ。

布しています。

●問合せ／寒河江子ども劇場・佐藤さん ☎（86）8761へ。

第18回 寒河江とんとん昔のひょうろ

- 日時／2月23日(土)午後1時～
- 会場／ハートフルセンター
- 内容／とんとん昔（涙や笑いの民話、寒河江の伝説、寸劇や童謡等）
- 問合せ／寒河江昔話りの会・早坂会長 ☎（86）2367（6196）へ。

伝統行事 幸生病(やんまい)送り

- 期日／3月10日(日)（受付・午前9時～9時30分）
- 会場／幸生ふれあい友遊館
- 参加費／500円（だんご木、納豆汁の振る舞いあり）
- 問合せ／郷野さん ☎（87）3364へ。

寒河江工業高等学校電子機械科 第19回マイコンカー製作発表会

- 日時／2月16日(土)午前10時30分～午後3時
- 会場／フロラ・SAGAE2階
- 内容／マイコンカー競技、各種ロボットの実演と操作体験、キーホルダーのプレゼントあり。
- 問合せ／寒河江工業高等学校電子機械科 ☎（86）4705へ。

市有施設の指定管理者が決定しました

4月から指定管理者として施設の管理を行う団体を次のとおり指定しました。指定の期間は平成31年4月1日から5年間です。

施設名	団体名
1 さくらんぼ会館（チェリーランド内）	さがえ西村山農業協同組合
2 トルコ館（チェリーランド内）	株式会社トゥーバトレーディング
3 二の堰親水公園	グラウンドワーク二の堰
4 市民プール 市民体育館 市民テニスコート 市民弓道場 市民体育館合宿所 野球場 陸上競技場	一般社団法人寒河江市体育協会
5 総合子どもセンター	社会福祉法人寒河江市社会福祉協議会
6 老人福祉センター 屋内ゲートボール場	社会福祉法人寒河江市社会福祉協議会
7 技術交流プラザ	寒河江市技術振興協会
8 寒河江駅前交流センター 寒河江駅歩行者専用自由通路 寒河江駅正面口駐輪場 寒河江駅南口駐輪場	山形屋産業株式会社
9 葉山市民荘	特定非営利活動法人スペース・アンド・タイム・クリエーション
10 いこいの森	寒河江市いこいの森管理会
11 慈恩寺第1駐車場 慈恩寺第2駐車場	慈恩寺観光振興会

●問合せ／市企画創成課政策調整係 ☎86-2111内線416へ。

2月の行事予定

5(火)	
6(水)	3歳児健診/フローラ・SAGAE 休館日
7(木)	ふるさと交流スペース/健康相談
8(金)	
9(土)	高校生ボランティアサークル・チェリーズ「ふゆまつり」
10(日)	休日当番医(寒河江武田内科往診クリニック)/証明書交付窓口開庁(午前)
11(月)	休日当番医(田村内科・消化器科クリニック)
12(火)	食生活改善推進員養成講座/こころの健康相談/市立図書館・南部・柴橋・西部地区公民館休館日
13(水)	行政相談/献血/9~10カ月児健診
14(木)	ふるさと交流スペース/健康相談/市民浴場休館日
15(金)	子育てサロン・エンジェル「ミニトートバッグづくり」/離乳食後期教室/保健師育児相談/母乳ミルク相談室
16(土)	
17(日)	休日当番医(三浦医院)/証明書交付窓口開庁(午前)/ハートフルセンター休館日
18(月)	法律相談
19(火)	
20(水)	ゆめはーと寒河江「お誕生会」/市長相談/1歳6カ月児健診/フローラ・SAGAE 休館日
21(木)	ゆめはーと寒河江「祖父母の日」/ふるさと交流スペース/健康相談
22(金)	
23(土)	
24(日)	休日当番医(豊岡整形外科)/証明書交付窓口開庁(午前)
25(月)	リフォーム教室/水道料金・下水道浄化槽使用料(12月・1月分)口座振替日/市立図書館、市民体育館、チェリーナさがえ休館日
26(火)	2歳児ピカピカ歯科検診/中央公民館休館日
27(水)	
28(木)	ふるさと交流スペース/健康相談/3~4カ月児健診/国民健康保険税(8期)、介護保険料(8期)、後期高齢者医療保険料(8期)、下水道事業受益者負担金・分担金(3期)、水道料金・下水道浄化槽使用料(12月・1月分)納期限
3/1(金)	
2(土)	パパママスクール(わくわく子育て編)
3(日)	市音楽祭「春を呼ぶコンサート」/休日当番医(すまいるレディースクリニック)/証明書交付窓口開庁(午前)
4(月)	

■次号の市報2月20日号は、2月20日(水)に発行します。

ご寄附をいただきました

寒河江ライオンズクラブ(長坂恭司会長)様から、金50,000円をいただきました。
日東ベスト株式会社(大沼一彦代表取締役社長)様から、金500,000円をいただきました。
寒河江ロータリークラブ(小野承信会長)様から、金100,000円をいただきました。
株式会社おーばん寒河江店(清野広幸店長)様から、金78,800円をいただきました。

おいしい山形空港 ウィンターフェスティバル2019

●日時/2月17日(日)午前10時~午後3時30分
●会場/おいしい山形空港
●内容/滑走路走行体験、パイロット&キャビンアテンダントなりきり写真撮影会、ジャンケン大会、謎解きゲーム、航空路線ご当地グルメの振る舞い等
●問合せ/山形空港イベント実行委員会 ☎0237-41-1200へ。

マザーズおしごと相談会in寒河江

セミナー「就職活動の基本とポイントを知ろう!!」
●日時/2月25日(月)午前11時~正午
●定員/5人(要申込)
個別相談会
●日時/2月25日(月)午後1時~3時
●会場/ハローワーク寒河江
●対象/就職をお考えの子育て中の女性
●問合せ/マザーズジョブサポート山形 ☎023-665-5915へ。

不用品登録制度(1月25日現在)

問い合わせいただいた方に各提供者等の連絡先をお伝えしますので、直接交渉してください。
■あげます/マットレス、座卓、枕びょうぶ、剥製(キジ・亀)、スキー用品(板・ブーツ・ポール)
■譲ります/二段ベッド、折り畳みベッド、いす、座卓、ヘッドホン、ステレオ、ハンディークリーナー、オープンレンジ、コーヒーメーカー
■譲って/介護用おむつ・パンツ・紙パット、折り畳み自転車

=子育てゆずりあいコーナー=

■あげます/おひなさま
■譲ります/ランドセル(黒)、絵の具、習字道具、リコーダー、鍵盤ハーモニカ、筆記用具、画用紙、国語辞典、野球ユニホーム、スキーウェア、掛け布団・敷布団
■譲って/自転車
●問合せ/市市民生活課 ☎86-2111内線232へ。

命が救える身近なボランティア「献血」

月日	時間	会場
2/13(水)	9:30~12:30	チェリーランド

●対象/17~64歳の健康な方。ただし、65~69歳の方でも60~64歳の間に献血を行っていただければ、ご協力いただけます。
●持ち物/献血カードまたは献血手帳。初めての方は免許証等、本人と確認できる証明書が必要です。
●問合せ/市健康福祉課市民健康係 ☎86-2111内線625へ。

家畜を飼っている方は 報告が必要です

家畜を1頭、1羽でも飼っている方は、毎年2月1日現在の飼育頭羽数等を県に報告する必要があります。前年報告された方には、1月末に用紙が届いていきますので、必要事項を記入の上、県中央家畜保健衛生所へ郵送(〒990-2161山形市大字漆山736)またはファックス023(686)5715へ送信してください。新たに飼育を始めた方や飼育しているのに用紙が届かない方は、同所へご連絡ください。
●対象家畜/牛、水牛、鹿、綿羊、ヤギ

荘内銀行ふるさと創造基金

●対象/4月1日から来年3月31日までに、学校における教育的な活動、地域住民と一体になった社会的な活動(宗教的、政治的宣伝意図を有するものや営利を目的とするものを除く)。詳細は申し込み先に確認してください。
●助成金額/1件10万~40万円

求職者の生活・就労相談ダイヤル

●日時/2月21日(木)~23日(土)の午前10時~午後5時
●内容/求職者の生活や住まい、就職活動に関する悩み等の相談。
●相談/県求職者総合支援センター ☎(0800)8007867へ。

自衛官募集説明会

●日時/2月15日(金)午後4時~7時
●会場/文化センター
●募集種目/「自衛官候補生」対象・18歳以上33歳未満、受付・3月5日(火)まで
●問合せ/自衛隊山形募集案内所 ☎023(634)3439へ。

特別養護老人ホームしらいわ職員募集

詳細についてはお問い合わせください。
●募集区分/「看護師、介護職員」各若干名、「管理栄養士(産代)、調理員、

ボーイスカウト寒河江第1団 団員募集

野山を活動ステージに元気な心と友達をつくりましょう。
入団説明会
●日時/2月17日(日)午後3時~
●会場/フローラ・SAGAE 4階 体験入団
●期日/2月24日(日)
●会場/朝日少年自然の家
●対象/市内の小学2年生以上の男女
●申込/2月12日(火)までボーイスカウト寒河江第1団事務局・大沼さん ☎(86)2801へ。

裁判員制度 キヤッチコピー募集

5月21日に10周年を迎える裁判員制度をより多くの方々に知っていただくため、キヤッチコピーを募集します。
●応募資格/県内に在住・通勤・通学している方
●応募方法/裁判所備え付けの応募用紙または、はがきにキヤッチコピー・氏名・電話番号を記入の上、2月28日(木)まで山形地方裁判所へ郵送(〒990-851山形市旅籠町2丁目4番22号)。
●問合せ/山形地方裁判所総務課 ☎023(623)9511へ。

ハートフルカフェ三泉(出張カフェ)

●申込/2月22日(金)まで荘内銀行広報 CSR室 ☎0235(28)2437へ。
●日時/2月15日(金)午後1時30分~3時30分
●会場/グループホームスマイルしばし
●内容/認知症や介護についてのミニ講話、介護相談等
●問合せ/ケアセンターとこしえ三泉 ☎(85)6870へ。

生活なんでも相談ダイヤル

●日時/2月21日(木)~23日(土)の午前10時~午後5時
●内容/家庭・労働・法律・借金・就労等、生活全般に関する悩みや困りごとの相談。
●相談/生活あんしんネットやまがた ☎(0120)396029へ。

すぽっとチャンネル



さくらんぼ共生会が運営するGallery & Cafe「あるあーる」にはたくさんの個性あふれる制作作品が飾られ、グランドピアノもあります。多目的スペースでは、今月もさまざまな催しが行われます。焼き上げた陶器でいただくコーヒーはまた格別です。(佐藤真由美)

市民レポーター さくらんぼ特派員

市民レポーターさくらんぼ特派員が「これはイイ」と感じた市内の観光やグルメ、日常の風景などを自ら取材し、地元の魅力をどんどん紹介していくコーナーです。皆さんの所へ取材に伺った際は、ぜひご協力をお願いします。

市民レポーター募集

市報やツイッターを通して1年間、本市の話題を発信する市民レポーター「さくらんぼ特派員」を募集します。謝礼あり。

- 定員／18歳以上（高校生を除く）65歳未満の方4人。他にも要件がありますので、市ホームページをご覧ください。
- 申込／3月15日(金)まで市企画創成課さがえランド戦略室 ☎86-2111内線410へ。



最初に雪が降り積もった日に幸生で開催された寒河江さくらんぼ大学地域発見学部は、ずっと興味があった炭焼き体験。昔から盛んに行われていたが一度廃れた炭焼きを、地域の皆さんが一から始めて守っておられます。なお、後継者募集中だそうです。(北條幸子)



チェリーランドの寒鱈（かんだら）まつりが1月に行われました。大きな鍋からはアツアツの白い湯気が立ち上り、岩のりをのせた寒鱈汁は一口味わうごとに体の芯まで温まり、皆さんほっこり笑顔に。冬空の中、にぎやかな2日間となりました。(酒井由美子)



「だんご木市」の呼び名で親しまれている新春恒例の「さがえ初市」が1月13日、本町駐車場で開催されました。初市は江戸時代初期から続く伝統行事で、毎年この日に開催。温かい甘酒が振る舞われた会場は、色とりどりのだんご木や初あめなどの縁起物を買いたい求める大勢の家族連れらでにぎわいました。

また、地域の活性化と商売繁盛を祈願して「升・升（ますます）繁盛豆まき大会」も開催。特設ステージから、寒河江八幡宮で願いを込められた4500袋の豆が豪快にまかれると、訪れた買い物客が福を求めて手を伸ばしていました。

今月の表紙